

能

## 土蜘蛛

能  
土蜘蛛  
鬼神土蜘蛛狂言  
清  
水  
清水の鬼?  
仕舞  
殺生石  
妖怪鶴

小島英明

妖狐九尾の狐  
妖怪鶴

## 蝶燭能

能樂百鬼夜行

ウエスタ川越  
大ホール令和4年2月26日  
12時15分開場 / 13時開演

野村萬斎

『百鬼』はたくさんのがれの妖怪のこと。それぞれの演目で百鬼と主人公が対峙します。能の演目『土蜘蛛』は蝶燭を灯した趣がある舞台。和紙でつくられた蜘蛛の糸を投げる場面で有名な作品です。狂言はウエスタ川越のこけら落とし公演から7年振りのご登場となる、野村萬斎さんです。

狂言

## 清水

チケット[一般]  
1/14(金)  
発売

全席指定 S5,000円/A4,000円/B3,000円

## 期間限定会員特別料金

12/17(金) 12:00 ~ 1/12(水) 23:59

チケット  
取り扱い

全席指定 S4,000円/A3,000円/B2,000円

- ・ウエスタ川越1階総合案内 9:00~19:00(点検日等の休館日を除く) ※お支払いは現金、PayPayまたはLINE Payに限ります。
- ・ウエスタ川越オンラインチケットサービス <https://p-ticket.jp/westa-kawagoe> ※発売初日は12:00受け付け開始
- ・チケットぴあ <https://pia.jp> (Pコード 509-602) ・イープラス <https://eplus.jp> ・ローソンチケット <https://l-tike.com> (Lコード 34029)

会員募集中!  
入会年会費  
無料wm ウエスタ川越  
Webメンバーズウェスタ川越webメンバーズ  
会員特典はこちらから

川越市提案事業

## ◆見どころ解説

小島 英明

◆仕舞 殺生石  
鶴小島 英明  
奥川 恒治地謡 遠藤 和久  
長山 耕三  
奥川 恒成  
金子仁智翔

## ◆狂言 清水

シテ (太郎冠者) 野村 萬斎  
アド (主) 高野 和憲  
後見 内藤 連

(休憩 20分)

14時半頃

## ◆能 土蜘蛛

前シテ (怪僧) 小島 英明  
後シテ (土蜘蛛ノ精) 永島 充  
主ツレ (源頬光) 河井 美紀  
ツレ (胡蝶) 奥川 恒成  
トモ (頬光ノ従者) 森 常好  
ワキ (独武者) 吉田 祐一  
ワキツレ (従者) 小林 克都  
ワキツレ (従者) 石田 淡朗  
アイ (独武者の下人) 石田 淡朗笛 藤田 貴寛  
小鼓 飯富 孔明  
大鼓 原岡 一之  
太鼓 大川 典良地謡 中森 貫太  
奥川 恒治  
中森健之介  
石井 寛人後見 遠藤 和久  
長山 耕三

終演予定 15時半頃

ご来場に  
あたっての  
お願い

◎常時、マスクの着用をお願いします。◎こまめに手指消毒または、手洗いをお願いします。会場にはアルコール消毒液を設置いたします。◎37.5度以上、あるいは平熱より1度以上の発熱や風邪症状等、体調に不安がある場合はご来場をお控えください。◎換温のため、ホール入場口にサーマルカメラを設置します。◎会場内(客席、ホワイエ、エレベーター、トイレ等)では、

ソーシャルディスタンスを保ち、大きな声でのご歓談、歓声はお控えください。◎スマートフォンをお持ちの方は、ご来場前に「厚生労働省新型コロナウイルス接触確認アプリCOCOA」、またはご来場時に「埼玉県LINEコロナお知らせシステム」をご利用ください。◎チケット購入時にいたくお客様の情報は、必要に応じて保健所等の公的機関へ提供する場合があります。

ウェスタ川越  
新型コロナウイルス  
感染防止への  
取り組み多彩なふれあいによる  
地域活力の創造拠点

westa kawagoe

〒350-1124 埼玉県川越市新宿町1-17-17

お問い合わせ 049-249-3777

施設予約専用 049-249-1182

9:00~19:00 (点検日等の休館日を除く)

ウェスタ川越のイベント情報を  
ネットでゲット!ウェスタ川越 検索  
www.westa-kawagoe.jp■JR川越線、東武東上線「川越駅」西口より徒歩約5分  
■西武新宿線「本川越駅」より徒歩約15分

「本川越駅」よりバスをご利用の場合

■「本川越駅」西武バス乗り場 ①番

・新所02、本55系統「川越駅西口」下車 徒歩約5分

・本53、本54系統「ウェスタ川越前」下車すぐ

■「本川越駅」西武バス乗り場 ②番

・川越35、川越35-1系統「ウェスタ川越前」下車すぐ

●駐車場へは左折で入庫願います。

●利用料金:1時間200円(入場後1時間まで無料)。

●駐車場は204台分ありますが、大変混雑が予想されるため、なるべく公共交通機関をご利用ください。



Follow Us!

会員募集中!  
入会金・年会費 無料wm ウェスタ川越  
westa kawagoe web members  
ウェメンバーズ

◆狂言 「清水」

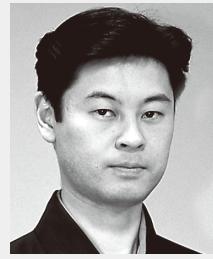
茶会を開く事になつた主人(アド)は、太郎冠者(シテ)に秘蔵の手桶を持たせ、野中の清水へ水を汲みに行くよう言いつける。水汲に行きたくない太郎冠者は一計を案じ、手桶を隠すと屋敷へ戻り、大騒ぎで「清水に鬼が出たので手桶を投げつけ逃げ帰った」と報告する。すると、主人は手桶を惜しがり、自ら取り返しに行くと言う。太郎冠者は先回りして待つていると、『武悪』の面を使い、鬼に早変わりする太郎冠者と主人の攻防が見どころ。

◆能  
「土蜘蛛」

病氣で臥せる源頬光(主ツレ)のもとへ、侍女の胡蝶(ツレ)が薬を携えて見舞いに来る。従者(トモ)の取り次ぎで面会し、病ですっかり弱つてしまつた頬光を慰め、退出する。その夜、頬光が一人で休んでいると、怪しげな僧(前シテ)が現れ、「具合はどうだ?」と声をかけてくる。頬光が不審に思つてはいるが、僧は巨大な蜘蛛となつて糸を投げかけるが、枕元にあつた名刀・膝丸で切り付けられ、傷を負い退散する。(中入)騒ぎを聞きつけた頬光の家臣・独武者(ワキ)に、頬光は事の次第を語り、名刀・膝丸を「蜘蛛切」に改めると告げ、妖怪土蜘蛛退治を命じる。独武者一行が土蜘蛛の血の跡をたどつて葛城山の古塚にたどり着き塚を崩すと、中から土蜘蛛の精(後シテ)が現れ千筋の糸を投げかけて独武者達を苦しめるが、大勢で取り囲み、ついに土蜘蛛を退治する。

のむら まんさい  
野村萬斎

1966年4月生 東京都出身。祖父・故六世野村万蔵及び父・野村万作に師事。重要無形文化財総合指定者。3歳で初舞台。東京藝術大学音楽学部卒業。「狂言ござる乃座」主宰。国内外で多数の狂言・能公演に参加、普及に貢献する一方、現代劇や映画・テレビドラマの主演、舞台『敦ー山月記・名人伝ー』『國盗人』など古典の技法を駆使した作品の演出、NHK『にほんごであそば』に出演するなど幅広く活躍。各分野で非凡さを発揮し、狂言の認知度向上に大きく貢献。現代に生きる狂言師として、あらゆる活動を通じ狂言の在り方を問うている。2002年より世田谷パブリックシアター芸術監督。東京藝術大学客員教授。2021年4月より石川県立音楽堂邦楽監督、公益社団法人全国公立文化施設協会会長。重要無形文化財総合指定保持者(日本能楽会会員)、(公社)能楽協会会員。2015年のウェスタ川越大ホールの柿落としから約7年振りのご登場!

こじま ひであき  
小島英明

1970年9月生 東京都出身。観世喜之に師事。祖父は先々代喜之、伯父は先代喜之に師事した能楽師で、幼少より能に親しむ。シテ方として東京を中心に年間100公演以上の舞台に出演。海外公演にも多数参加。所属団体・観世九皐会の本拠地神楽坂の矢来能楽堂の他、母の郷里・宮城県白石市にある東北地区唯一の室内能楽堂「碧水園能楽堂」と地元・東京都中野区の「なかのZERO」における定期公演や、全国各地にて薪能・ろうそく能などの公演を企画・実施。また、「多くの人に能楽に触れる機会を持って欲しい」と、優しく解りやすい「能楽講座」を多数開催。著書「恋する能楽」(東京堂出版)。(学)自由学園公開講座にて講師をつとめる。皐風会主催、重要無形文化財総合指定保持者(日本能楽会会員)、(公社)能楽協会会員。